

## 本当の原因

内にあるものの明確化

何が真の原因かの見極め

表面にあるものの本当の意味

原因の背景

銅材価格の高騰

(1) 原料価格の上昇

→銅材価格 10%up

(2) 商品需要の拡大

→銅材価格 10%up

(3) 他の特別な事情

→ロシア・ウクライナ情勢

# REPORT

レポート

TOP > レポート >

鋼材価格高騰の原因  
(可成り原因への見極め)

其の

(1) 原料価格の上昇  
鋼材価格、10%増

(2) 鋼材需要の拡大  
鋼材価格、10%増

(3) 口マ、ワマ、情勢



リサーチ&インサイト

## 高騰する鋼材価格の動向 | 建設市場レポート

2022年11月版

TAG

建設市場

鉄筋や鉄骨といった鋼材はマンションや事務所、商業施設、物流施設等を建設する際に多く使われる主要な資材です。その為、これら鋼材の価格が高騰すると資材コストや建築コストは影響を受け、結果として建築費の水準が上昇することとなります。具体的に、2006年から2008年までに鋼材価格が高騰した際、建築費の水準は大きく上昇しています。

異形棒鋼（鉄筋）、H形鋼（鉄骨）といった代表的な鋼材の価格は2020年より9月頃より上昇傾向に入り、現在も非常に高い水準で高騰しています。また、ロシアによるウクライナへの軍事侵攻が収束しない中、国内外のインフレと円安が加速するなど、先行き不透明な状況が続いています。

そこで、今回のレポートでは、鋼材価格が高騰している背景から、建設資材物価や建築コストへ影響、インフレや円安を考慮した、今後の鋼材価格動向など、以下の内容について紹介していきます。

## 1. 鋼材価格の推移（2006年から現在まで）

### 2. なぜ鋼材の価格が高騰するのか？

### 3. 原材料価格が高騰する背景

### 4. 鋼材価格の高騰による建設資材物価や建築コストへの影響

### 5. 鋼材価格の今後の動向

#### 【関連記事】

[コロナショックから回復する建築需要の動向 | 建設市場レポート](#)

[ウッドショックとアイアンショックの影響で建築費はどの程度上昇しているのか？ | 建設市場レポート](#)

## 1. 鋼材価格の推移（2006年から現在まで）

下図は2006年から2022年9月までの主要な鋼材である鉄筋と鉄骨の価格推移を示しています。